

令和2年度 第1回原村総合計画審議会

- 1 日 時 令和2年5月29日（金）19:00～19:40
- 2 場 所 役場3階 講堂
- 3 出席者 小平恒夫会長、野明晃副会長、半田裕委員、百瀬嘉徳委員、
北原貴穂委員、清水武義委員、永田せつ子委員、宮坂早苗委員、
石川高明委員、小倉輝久委員、斎藤志穂委員、五味武雄村長、
宮坂道彦副村長
- 4 事務局 伊藤弘文総務課長、阿部祐子企画振興係長、小池祐貴企画振興係員
行田裕貴企画振興係員
- 5 欠席者 小林英夫委員

- 6 議 事
伊藤総務課長 定刻により会議を開会する。
小平会長よりあいさつをお願いする。
小平会長 3月には第2期原村地域創生総合戦略をとりまとめた。本日は原村総合計画について若干の変更があるとのことのため、よろしく願います。
伊藤総務課長 続いて、五味村長よりあいさつをお願いする。
五味村長 今回の審議会は総合戦略及び総合計画の期間のずれがあるため、この点について審議をお願いする。本日の答申をいただければ6月定例議会本会議に追加議案として上程したいと考えるためよろしく願います。
伊藤総務課長 第5次原村総合計画基本構想の変更について五味村長より小平会長へ諮問をお願いする。
五味村長 （諮問書に基づき諮問）
伊藤総務課長 諮問により五味村長は退席する。以降は小平会長に進行をお願いする。
小平会長 協議事項（1）について説明をお願いする。
伊藤総務課長 （資料に基づき説明）
小平会長 意見はあるか。
半田委員 総合計画の期間を短くすることによって想定されるデメリットはあるか。
伊藤総務課長 後期基本計画が4年間となるため、目標をこの4年間で達成するよう動いていくことになるという点はあるが、大きな影響が出ることはないものと考えている。
小平会長 協議事項（2）について説明をお願いする。
阿部企画係長 （資料に基づき説明）
小平会長 質問はあるか。
小倉委員 実施計画は3年ごとで動いているが、第5次総合計画期間に合わせると最後の期間は2年間となるがよいか。
阿部企画係長 実施計画は3年を見通して毎年見直しをしている。

伊藤総務課長 最後の期間についても、実施計画では次期計画を見越して切れ目なく続けていくため問題ない。

宮坂委員 住民懇談会がなくなった件について情報公開はどのようにするか。

伊藤総務課長 住民懇談会は、これまでは5分野ごとに関心のある方が集まって以後の計画期間についてどのような事業をしたいか話し合うものであった。今回は5分野ごとに職員を集めてワークショップを行い、結果を住民の皆さんにお知らせすることは可能と考える。

宮坂委員 住民の視点を中心とした計画づくりを進め、情報公開してもらいたい。

伊藤総務課長 できるだけ住民の皆さんに経過や内容は公開したいと考える。

宮坂委員 ホームページへの公開をしながらパブリックコメントに繋げてもらいたい。

伊藤総務課長 審議会での審査経過について、住民の皆さんにお知らせするのであれば、会議録もホームページで公開することも必要かと思う。第4次総合計画の策定に当たっては、委員の名前を伏せずに公表した経過があるため、そのようにすれば住民理解を深めてもらえるものとする。

宮坂委員 県のホームページでは委員の名前も含めて全て公開されているため、公開していくことは必要と考える。

石川委員 私も公開することに同意であり、村のそういった情報は紙ベースのものが多く、ホームページに載せてもらう方が確認しやすい。新型コロナウイルス感染防止のため、窓口対応を減らす意味でもこれからはそうした取組をしたほうが良いと思う。

半田委員 ワークショップで住民意見が得られなかったところは、ホームページ等で意見を募集すれば意見を拾えるのではないか。

小平会長 意見のあった方針がよいと思うがどうか。

伊藤総務課長 そのように対応する。会議録は実名入りで公表してよいか。
(異議なし)

伊藤総務課長 住民意見の募集方法については事務局に一任いただいてよいか。
(異議なし)

小平会長 協議事項(3)についてお願いします。

伊藤総務課長 計画期間の見直しについて認めていただければこの後に答申を行う。配布した答申書により答申としてよいか。

小平会長 この内容でよいか。
(異議なし)

伊藤総務課長 それでは、小平会長から五味村長へ答申をお願いします。

小平会長 (答申書に基づき答申)

五味村長 慎重審議に感謝する。

伊藤総務課長 情報発信について事務局に一任いただいたため、具体的な方法が決まったところで委員に通知する。以上で閉会する。